

# コイヘルペスウイルス病の確定について

平成21年3月17日  
京都府農林水産部水産課  
TEL075-414-4992

過日、京都市内の個人宅の池で飼育中のニシキゴイについて、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所（三重県南伊勢町）に検査を依頼しておりましたが、本日、コイヘルペスウイルス病であると確定診断（今年度3例目）されましたので、お知らせします。

## 記

### 1 経 過

- ・ 3月 9日 京都市内の個人から、社団法人 日本水産資源保護協会にニシキゴイ 3尾について検査を依頼
- ・ 3月12日 社団法人 日本水産資源保護協会で検査の結果、1尾について陽性の疑い  
京都府から独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所（三重県度会郡南伊勢町）に確定診断を依頼
- ・ 3月17日 養殖研究所が、コイヘルペスウイルス病であると確定診断

### 2 今後の対応等

池の所有者に対し、飼育中のコイと、飼育水の排水処理を指導し、まん延防止を図る。  
（今回のコイは、隔離された水槽で飼育されており、池へ移入する前の自主的な確認検査で、コイヘルペスウイルス病が確認されたものであり、同一の水槽内のコイと飼育水の処分を行う予定）

### 3 そ の 他

- ・ 府においては、京都府内水面漁場管理委員会指示により、府内全河川でのコイの河川への放流や河川への投棄は禁止となっています。
- ・ 今年度の発生状況 29都道府県で発生（3月4日現在）  
（熊本・愛知・兵庫・鳥取・広島・愛媛・埼玉・東京・岐阜・京都・高知・新潟・茨城・三重・福岡・山口・大分・長野・島根・岡山・千葉・徳島・福島・群馬・北海道・山形・静岡・富山・和歌山）
- ・ 府内の発生状況 今回の確定分を含め47例目  
（15年度10例、16年度28例、17年度2例、18年度1例、19年度3例、20年度3例（今回含む。））

## 【参 考】

### コイヘルペスウイルス病

- マゴイ・ニシキゴイ特有の病気で目立った外部症状はなく死亡率が極めて高い
- 感染魚との接触や飼育水を介して病気が広がり、現在のところ治療法なし
- コイ以外の魚や人には感染せず、仮に感染したコイを食べても影響はない